



広報 利尻

人口と世帯数

世帯数	1.591
人口	7.764
男	3.933
女	3.831

昭和45年10月31日現在

昭和45年11月10日発行

発行者 利尻町役場

No. 26号

秋鮭盛漁期に賑わう新湊漁港



出漁の前に、網たぎ、に余念がない地区の婦人達
今日も30隻余りの漁船が出漁をまっている

とじて伊存しましよ。いつか役に立ちます

利尻町民憲章

- 一、元気で働き、豊かな産業のまちをつくりましょう。
- 一、きまりを守り、明るく住みよいまちをつくりましょう。
- 一、文化を高め、平和なまちをつくりましょう。
- 一、自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- 一、未来をつくる、子どものしあわせなまちをつくりましょう。

11

昭和45年

議会だより

議員改選後の初議会は去る十月九日招集され全議員出席のもとに峨家臨時議長により開会されました。

例 定 第 3 回 利尻町議会議会行われる

—— 新議長に不破保氏 ——

▲総務文教厚生常任委員▼
委員長 梅津和朗

始めに利尻町長より本町がかかえている諸問題と今後の課題について説明があり議会と理事者は不利一体となり、ひたすら住民の福利を念願して、町発展のためお互いに協力し前進して参りたいと述べた後、仮議席を指定、議長の選出を行った。

- 副委員長 原崎竹治
- 委員 桜井正敏、西島松雄、松野義男、角谷昭夫、川村周八
- ▲建設常任委員▼
 - 委員長 牧野吉太郎
 - 副委員長 加藤孝三郎
 - 委員 中川原捨三、岩島秀夫、大腰金治郎、谷口 稔
- ▲産業常任委員▼
 - 委員長 惣万惣市
 - 副委員長 関 直太郎
 - 委員 北村重雄、高島光夫、峨家桑太郎、中山二郎
- また外部機関に対する役員は次のとおりです。
 - ▼砕石事業運営委員△
 - 委員長 大腰金治郎
 - 委員長代理 中山 二郎
 - 委員 谷口稔、原崎竹治、峨家桑太郎
 - ▼消防委員△
 - 委員 角谷昭夫、梅津和朗
 - ▼森林組合理事△
 - 理事 大腰金治郎、加藤孝三郎
 - ▼電気組合議員△
 - 議員 桜井正敏、関 直太郎、北村重雄、西島松雄
 - ▼監査委員△
 - 委員 高島光夫

議長就任の抱負を語る



昨年は盛況に終わった利尻町開基七十年記念、そして今や開基百年に向けて発展しようとしている今日、図らずも利尻町議会議長にさ

と思います。十数年前より人口の流出の実態をいち早くつかみその防止に努力して来たにもかかわらず過疎を追究することは出来なかったのです。

数年前より継続して利尻町は中核漁港の整備、観光開発、交通網の充実、あるいは国において指導されている農業畜産の振興とあらゆる面で事業を進めてきた。今後も続け、先輩諸氏が基きあげたこの町をより一層陽の当る魅力ある町にしたいものと念願しております。

過疎を追放し 魅力ある町に

利尻町議会議長 不破保

せていただいたことに深く感謝すると共に、その任務の重大なことを今さらの様に痛感しております。

孤島利島の永い寒波の中で生活し留守をしている家族の中には一人残された老人……親と離れて生活をしている子供達、これらの人達の胸の中は寂しさや空しさでいっぱいではないでしょうか。それを考える時いかなる犠牲を払っても利尻から過疎を追放しよう、出稼を少なくしようと思おせられずにはおられないのであります。

特に最近社会犯罪はその内容を大きくしつゝあり一連の暗いニュースが流れる時、私は私の生まれ利尻町だけでも住民が安心して住めるよい郷土であってほしいと念願して止みません。

幾多の難問題の中でも、過疎問題こそ行政施策のガンとなっている

念願して止みません。

それは具体的などの様な施策があるかと問われても答えるには

過疎問題については政府すら対策に困り、すぐれたアイデアがありさえすれば賞を出してもとり入りたいところまでに至っているのでありまして、既に利尻三町の広域行政推進の中にも協議される何点かの問題の中には、老人福祉センターの設置や医療センターの設置も考えられております。

そのほか、教育、衛生、消防、交通、運輸、観光など問題は山積しております。私は町理事者、議会一致協力して諸々の問題に取り組んでいかねば解決できないと存じておりますので、今後とも住民みなさんのご理解とご支援を衷心よりお願い申し上げます。

昭和45年国勢調査部落別人口概数

※世帯数と人口（概数） (昭和45年10月1日国調)

世帯数	人口数			1世帯平均人口
	男	女	計	
1,589世帯	3,767人	3,786人	7,553人	4.75人

※部落別世帯数と人口（概数） (昭和45年10月1日国調)

脊形	蘭泊		神居		泉町		本町		富士見町		緑町	
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
1.112世帯	93	163	82	439	168	772	138	623	76	351	176	777
人口 5,245人	日出町		種富町		新湊		栄浜					
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口				
	146	669	126	617	129	645	98	189				

仙法志	久連		長浜		神磯		政治		本町		元村		御崎	
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
477世帯 人口 2,308人	54	294	54	271	26	126	67	315	152	676	62	330	62	296

国勢調査の概数まとまる
町の人口 七千五百五十三人

過疎現象あらわる
五年間で八百五十人の減

去る十月一日に行なわれた第一回国勢調査の概数がこの程とまりました。
この結果によれば利尻町の総人口七千五百五十人中男三千七百六十七人、女三千七百八十六人、世帯数一千五百八十九世帯。
一世帯平均四・七五人で前回（昭和四十年）の調査では人口八千四百三十人、世帯数一千七百十七で、人口では八百五十三人、世帯数では百二十八世帯がそれぞれ減っており、本町に於いても過疎現象があらわれております。
なお地区別の世帯数と人口は次のとおりです。



書道展 並びに
美術展開かる

道教委委員長賞など長谷川久君らに

去る十一月二日、三日の二日間、利尻町保健福祉館において町内小中学生書道展並びに美術展が町内各小中学校より二百点余りの出品により開催された。

これは小、中学生の毛筆書写活動の振興と、小、中学生が美術による表現を通じて情操のかん養をはかることを目的として開催したもので、この優秀作品の中から小学生の部各一点、中学生の部各一点を札幌で開かれる中央展に出品するほか、北海道教育委員会委員長賞、道教委委員長賞を各部毎三点各学年ごとに利尻町教育委員会教育長賞が授賞された。

なお、中央展への栄冠は、小学生の部、書道では仙法志小学校五年の長谷川 久君、美術では仙法志小学校六年の熊田ひとみさん、中学生の部、書道では杏形中学校一年の戸部綾子さん、美術では杏形中学校一年の竹内和史君が獲得した。入賞者は次のとおり。

書道（小学生の部）
◎北海道教育委員会委員長賞
長谷川 久（仙小五年）兼田真由美（杏小五年） 土田弘二（仙小四年）
◎利尻町教育委員会教育長賞
〔特選〕山口則恵（杏小二年） 谷永祥子（杏小三年） 柴田雅子（仙小四年） 武田和朗（仙小五年） 平野政俊（新小六年）
〔入選〕沢谷由起子（杏小二年） 馬場裕美（杏小二年） 沢田なおみ（仙小二年） 安達るり（杏小四年） 鎌田浩志（杏小四年） 渡辺健一（杏小五年） 吉田始史（杏小六年） 三橋正基（仙小六年）

書道（中学生の部）
◎北海道教育委員会教育長賞
戸部綾子（杏中一年） 河合直美（杏中二年） 佐藤ひさよ（杏中三年）
◎利尻町教育委員会教育長賞
〔特選〕保野さとみ（杏中一年） 茶谷静代（仙中二年） 保野さゆり（杏中二年）
〔入選〕本間由里（杏中一年） 佐藤まゆみ（仙中二年） 佐藤ひろ子

（仙中二年）針金恵久子（杏中二年） 佐伯恵理子（杏中三年） 針金いくみ（杏中三年）

美術（小学生の部）
北海道教育委員会委員長賞
熊田ひとみ（仙小六年）兼平武久（仙小四年） いたきよひろ（新小一年）
利尻町教育委員会教育長賞
〔特選〕山田よしお（杏小一年） 斉藤雅弘（杏小二年） 藤田真一（杏小三年） 藤江浩史（杏小四年） 兼田真由美（杏小五年） 平野政俊（新小六年）
〔入選〕斉藤はるえ（杏小一年） えびなくにお（杏小一年） 佐野崇之（杏小二年） 沢木秀也（新小二年） 柴田正人（杏小三年） 加藤ひとみ（久小三年） 村田仁（新小三年） 志摩栄二（杏小三年） 吉田浩一（新小四年） 米脇加世子（仙小四年） 柴田裕美（杏小四年） 古山修二（久小五年） 武田和朗（仙小五年） 渡辺健一（杏小五年） 斉藤淳（杏小六年）

美術（中学生の部）
北海道教育委員会教育長賞
竹内和史（杏中一年） 角谷隆（杏中二年） 山下明則（杏中三年）
利尻町教育委員会教育長賞
〔特選〕斉藤喜好（杏中一年） 加藤由紀子（仙中二年） 保野さゆり（杏中三年）
〔入選〕松森節子（仙中一年） 加藤富士子（杏中一年） 高田春雄（杏中一年） 堀川ゆみ（杏中一年） 山本薫（杏中二年） 寺山政之（杏中二年） 草間豊（久中三年） 工藤章二（久中二年） 川端淳子（杏中三年） 石川潤治（杏中三年）

美術（デザイン）
利尻町教育委員会教育長賞
〔特選〕不破律子（杏中一年） 佐藤真由美（杏中二年）
〔入選〕本間由里（杏中一年） 林しのぶ（杏中一年） 中山忠行（杏中一年） 成田いずみ（杏中一年） 柴田正子（杏中二年） 大門輝喜（杏中二年） 上見真規子（杏中二年）

さすみ早く帰ってほしい 子供達の声！！

こゝ数年の間に日本の産業、経済、社会が大きく移り変って来ましたが、戦前、戦後を通して食糧の供給地であった農村や漁村も、産業経済の変革に伴い、都市工業地帯への人口流出が始るとともに、私達

集 特 留守家庭の子供たちに 暖かい愛情を

の利尻町においてもその現象が近年とみに激しくなり、併せて年々出稼が著も増加し、本年のごときは約一千名ものぼっております。これは本町の場合、冬期間のきびしい気象条件と離島という恵まれない立地条件のため適当な産業や就職先がないことと、都市方面、重工業地帯の労働力が極度に

不足しているなど、止むを得ない現状とは思いますが、このような出稼により、両親と離れて生活している子どもたち、または、共稼のため親と子のふれ合う機会の少ない子どもたちなど最近よく多く目立つようになって来ま

子どもたちの成長期、精神発達の段階では、家庭における愛情が特に必要なのでありますが、父が、母が、あるいは両親が共に居ないため、こうした愛情に恵まれない子どもたちを、健康で明るく、正しい青少年に育むため、地域社会の人達がみんな手を取り扶け合って、利尻町の将来を背負う、この子どもたちに地域ぐるみの暖かい愛情を注いであげてくだ

例えば、仙法志小学校々々の出稼の実態は次のようになっております。(表一)

このように父親が、または父母共に出稼に行っている家庭が十月三十日現在でも約四五%にも及び、特に両親が揃って出稼に出ている子どもたちは、

- 一 名 祖父母と一緒にいるもの
- 二 名 親せきにあずけられているもの
- 二 名 知人にあずけられているもの

留守家庭として子供のみのもの

出稼のため転校したもの一名以上のような状態のまゝ、六ヶ月から七ヶ月も両親と離れ寂しい生活を送っているのです。そして子どもたちは次のような印象を抱

いております。(表二)
子どもたちの八五%がさびしい、八〇%が出稼に行かないでほしい、そして仕事の内容を知らないものが約半数を占めているであり、出稼に行かなくてもよいようになってほしい、という願いをもっております。
出稼の父母を持つ子どもの作文を紹介します。

作文一

うちでは父も母も出かせぎに行っています。それで私と兄は祖父の家にいます。一年のうち半年は出かせぎでどっちがほんとうの家かわかりません。この時期になると私のうちだけでなくよその人たちも、いっぺんにいなくなるので、とてもさびしくなります。この小さな村でたくさんの方がいるので村にのこる人は、わずかに

この村に工場や会社ができるのは、わが村から働きにくければいいのになと思います。

そういうことはいったい誰れがやってくれるのだろう。私達が考えなければならぬことなのだろうか。母は家にいると、家のしごとがあり、その上出かせぎに行くなんてあまりにかわいそうです。手紙には必ず「いっしょけんめい勉強しなさい。」とかいってきます。わたしはあと二十年もしたら、この利尻は、いったいどうなるのだろうと心配です。

作文二

うちの父は、毎年出かせぎに行きます。だからとてもさびしいです。秋になると、みんな出かせぎに

表1 利尻町仙法志校区域内出稼の父母をもつ児童の実態

学年	出稼者数	留守児童数	出稼者		留守児童		実態		その他	8ヶ月	7ヶ月	6ヶ月	5ヶ月	その他
			父親のみ	母親のみ	親せきにあずけられる	知人にあずけられる								
1	21	7	6	1	2	1	子どものみ1 母祖母1 母祖母2 母祖母3 祖母1 祖母1	3	4	3				
2	31	10	10		4			9						長期1
3	30	9	8	1	7	1		6	3					
4	29	19	16	3	16	2	1	11	8					
5	26	12	10		2	5	その他1 祖父祖母1 祖母6	3	8					石明1
6	28	17	14	3	14	1	2	10	6					短期1
計	165	74 (44.8%)	64	8	48	5	2	34	37					3

※上記の他に11月中旬ころから出稼に出るものがある。

表2 出稼に行っている子どもたちの考え方

こと	学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
出稼に行ったので	さびしい	3	6	8	15	11	17	60
	さびしくない	4	0	1	4	1	0	10
出稼に行かないでほしい	行った方がよい	0	5	7	15	12	16	55
	知らない	7	1	2	4	0	1	15
出稼の仕事を	知っている	5	3	1	10	7	12	38
	知らない	2	3	8	9	5	5	32
早く帰って来てほしい					1	6	6	12
	出稼に行かなくてもよいようにしてほしい	1	1	5	2	6	7	21
けがや病気になるようにしてほしい				1	3	7	5	19

行くので急にさびしくなります。父がいないときさびしいばかりでなく、とてもこまる時があります。これをなくする時は、冬に仕事があればいいんだなと思います。

このまえの手紙に、夜おそくまで夜ぎようしていると書いてありました。私は父が、かわいそうに思いました。私は毎日父のかえってくるのを、こよみをばぐってまっています。父も母も出かせぎに行っている家は、私よりもっとさびしいだろうと思います。

とっぴ始まる 老齡年金
昭和四十八年から

月から昭和四十七年六月までの二カ年間特別に納めることができます。保険料は月四五〇円です。

来年(昭和四十六年)から、いよいよ国民年金の拠出制老齡年金が支払われますが、最初にこの年金を受けられる方は、明治三十九年に生れた方々で、月額五、〇〇〇円の老齡年金が支給されます。別表に示したように当町では、初年度(昭和四十六年)に老齡年金を受給できる人は三十三名おり五年後の昭和五十年には、百五十一名の多くの方々が、国民年金の拠出制老齡年金を受けることとなります。

この老齡年金も、過去に納めていない期間があると大変です。二年以上前の納め忘れた保険料は、時効と言って納めることができなかったのですが、昭和四十五年七



国民年金かける暮しに灯がともる

十年年金各年度別月別該当事者 昭和四十五年十一月現在

計	9	2	1	12	11	10	9	8	7	6	5	4	月/年
99	2	5	8	2	1	1	2	1	3	4	2	2	(昭和46年度 昭和39年生)
91	2	3	4	2	4	3	2	2	3			3	(昭和47年度 昭和40年生)
92	5	4	4		1	2	5	2	1	4	3	1	(昭和48年度 昭和41年生)
27	4	2	3	2	1	3	4	1	3	2		2	(昭和49年度 昭和42年生)
28	7	2	4		2	2	1	3	3	3		1	(昭和45年度 昭和43年生)

国民年金に加入していても、将来老齡年金を受けることができないということになっては大変です。いま一度ご自分の国民年金手帳、あるいは領収証を調べ、未納となっている期間がある方は、いまうちに保険料を納め、未納期間をなくしておきましょう。

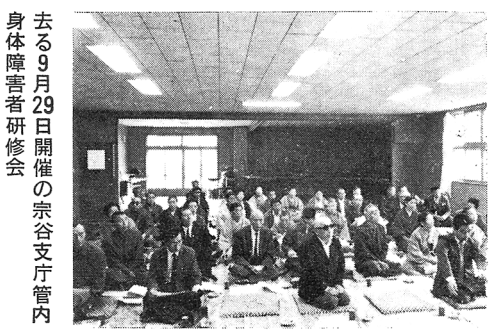
身体障害者授産施設 重度身体障害者収容授産施設 をご存じですか？

△身体障害者授産施設▽ 施設は、身体障害者で雇用されることの困難なものを又は生活に困窮するもの等を収容し、又は通所させて、必要な訓練を行ないかつ、職業を与え、自立更生させることを目的としているもので、入所期間は一定してありませんが著しく長期に亘ることにより、入所者の更生意欲を阻害することのないよう留意しております。 入所の手続 身体障害者更生授産施設入所申請書は民生課社会係にあります。

△重度身体障害者収容授産施設▽ 施設は、重度の身体障害者であつて、その障害のため、作業能力をもちながらもこの施設以外の場所においては、就職することが極めて困難

△老人性白内障の手術は無料です▽ 白内障は眼の水晶体がにごる病気で、通称白そこひ、と言われておりますが、此の手術費用が全額助成されます。 対象は六五才以上の低所得世帯(所得税非課税世帯)ですが、国が十分の一の割合で助成されることになりました。したがって手術される本人は無料で病気をなおすことができます。 しかしこの期間は四十五年度四十六年度の二年間限りとなっておりますので、いまこの種の病気にかかっている方は、役場民生課社会係(仙法志支所社会係)に申出られるようおすすしめします。

入所の費用 入所に要する費用は、当該身体障害者又はその扶養義務者が負担能力のある場合は、食費(一日二十五円)のみを負担することになっております。 食費の負担能力がないと認定されるのは、生活保護法の適用を受けているか、その収入が本人の入所のための費用(食費、身体障害者加算額、同特別加算額、日用品費、在宅患者等加算額)と世帯員の最低生活費を合算した額に満たない場合です。 身体障害者授産施設においては事業収入から必要最小限度の事業



費を控除した金額が工賃として、出来高払い又は固定給を併用して支払われます。 また施設において訓練を効果的に受けることができるようにするため、参考書、ノート等の購入費用として更生訓練費が支給されます。 前記身体障害者授産施設と同じであります。 身体障害者授産施設と同様、作業能力に応じて工賃が支払われる。更生訓練費についても、訓練に従事した日数により、訓練のための経費が支給される。(二〇日以上月額五〇〇円、一〇日以上二〇日未満四〇〇円、十日未満二五〇円)

「1」の子らに里親家庭を

「健全で、誠実で、愛情あふれる家庭で育った子は、温かみのある人格となる傾向が強い。家庭外の集団でその効果が見れる。情愛が抑圧されると、それに比して冷淡の基礎が固められる」とブラウンという学者は云っています。

現代は社会的な変動が激しく、本来、家庭が果たすべき機能がどんどんくずれてきています。情愛の機能や、経済的、教育的、防衛的慰安娯乐的、家族の地位保全的、宗教的な機能は、子どもを育てる上で大切な要素です。とくに情愛の機能は、感情をやわらげたり、また、表現したりする面で、とくに重要な意義をもっています。

最近、ひんぱんに起る親の蒸発、心中、子供殺しなどの事件の報道をみますと、人間関係や親子関係、夫婦関係の中で、多くの健全でない家庭生活の危機を強く感じます。

旭川児童相談所が昨年扱ったこの管内地域では、養護相談件数は二〇〇件でいわゆる破綻家庭で子供を育てられないケースは、その約七〇%に当ります。しかも、いたいけな幼児の遺棄状況にあるものが全体の八〇%にも上ります。

健やかに生まれた児を、健やかに育てることは、ひとり親だけの責任ではなくて、私達すべての社会的責任だと思えます。

これらの子を、親に代って守り、育ててゆくために、児童相談

所では養護施設と里親制度による社会福祉の方法を構するわけです。

ことに幼児の場合は、その人間形成の基礎的な時期だけに個人の家による、即ち里親さんの家庭が沢山必要になる訳です。

里親と申しますのは、一定の条件に適合した方を知事が認定し、知事の委託によって、不幸な事情のある子を、自宅に引取って頂いて、その子の成長に必要な間、家族の一員として慈しみ、育て、頂く方を云います。その間の養育に必要な生活費や、医療費は、希望があれば支給されますし、子供の委託中は、児童相談所の専門職員によって育児の方法や問題などについても、親切にご相談に応じます。現在、旭川児童相談所の管内でこれらの里親としては、一〇五

組のご夫妻が登録されており、七十二名の子がお世話になってます。

ご熱心な養育の努力によって、立派に社会人として成長した、たくましい、明るくすこやかな里子の姿をみるときに、里親制度の偉大さ、里親さんの社会福祉へのご協力を心から有難く感謝しているでございます。

まだまだ里親さんの数は足りません。

どうぞ心ある方は、進んで応募して頂きたいと思えます。ご希望の方は、役場民生課社会係か、児童相談所に、又地元の民生児童委員さんでもよろしいですからお申込み下さい。

皆様の児童福祉への温かいご支援をお願いいたします。



仕事をする人にも一生懸命な里親さん(児童相談所の職員と里親さん)

あなたのお腹の中は

大丈夫ですか

十一月二十一日から十日間、全国一斉に寄生虫予防運動が展開されます。

利尻町に於いてもこの運動を起し、真の健康な町を造りたいと存じますので皆さん挙って駆虫薬を服用して下さい。

蛔虫は一日二十万〜三十万個も産卵してどんどん蔓延して行きます。最近国民生活水準の向上につれてし尿の施肥も著しく減り、各家庭の中性洗剤も使用などが主因となって、寄生虫の保卵率は低下しております。

しかし利尻町においては魚類を

お知らせ



母乳はたりているでしょうか？

赤ちゃんには、十分におっぱいをあげましょう。

母乳の少ないお母さんや、発育の遅れている赤ちゃんには役場からミルクがもらえます。

◎妊婦については六箇月間

◎産婦については三箇月間

◎乳児については九箇月間あたりです。

くわしいことについては役場国保衛生係に問合せ下さい。

海上保安庁では海上保安大学校及び海上保安学校の学生を次により募集します

1. 試験日 46.1.16(土) 17(日)
2. 受付期間 11.25~12.10
3. 受験資格 昭22.4.2(海保大25.4.2)以降生れた男子で高校卒業(3月卒業見込の者を含む)以上の者
4. 学生の期間中は、国家公務員として所定の給与が支給されます。(月額約27,500)

詳細は
小樽市港町5番3号
第一管区海上保安本部
電話②6161

稚内市中央埠頭
稚内海上保安部 ③2630
にお問い合わせください。以上

町の執務時間変更

11月1日より明年3月31日まで町関係機関の執務時間が次のとおり変わります。

- 平日 午前9時から 午後4時30分まで
- 土曜日 午前9時から 12時30分まで



る感染経路の変動などから、まだまだ文化国家のレベルまでには、程遠い現状であります。

私達の町、利尻町から恐い寄生虫を〇にするようこの運動に参加して下さい。

尚駆除薬は十一月二十日まで、役場国保衛生係で注文を受けております。

随 想

としよりの日に思う

小田 桐 清 実

島の人たちは長生きである。

七十五才以上のお年寄りを敬老の日に調べてみたら、我が町だけで二百人以上も居る。

そのうち九十才を過ぎた人が五人も居ていずれも元気だ。人間の齢（よわい）百歳も夢ではない。孫娘や、婦人会のかあさん達につき添われて会場に入ってくるのを、ハタで見ていると、誠にほほえましい情景である。

親孝行が問題になっている今日、尻尻町でも核家族がふえ、人口は減っているが、世帯数はふえている。

修身教育がなくなったからだと孤独の老人たちは嘆く。ある採用試験の書取に「こうこう」が出た。ところが「考行」と書いた者が可なりあったそうだ。

もともと昔ほど、この字が目につかなくなった。忠孝一本鎗（やり）の封建道徳は明治と共に遠くなったからだ。

今の若い人たちは「家つきカーつき、パパぬき」というが、アンケートによれば、「老後は子供たちと一家揃って肉身にかこまれて幸福感にひたりながら余生を送りたい」という。ちと

虫がよすぎないだろうか。

「親は親たらずとも、子は子たらざるべからず」という親の身勝手な封建道徳を批判している今の若い人たちの心の片隅に子を頼り、子を財産視している考え方がないだろうか。

老人福祉が叫ばれ、国・道・市町村が考えて行なえというが赤の他人の集まりである社会に、自分を生み、そして育ててくれた骨肉の親を面倒見てくれと言う前に、もつと人の子として、人間らしい温かい情愛と、感謝の念が湧かないものだろうか。この辺で「考行」よりも「孝行」してはどうか。「血は水よりも濃し」という言葉もある。

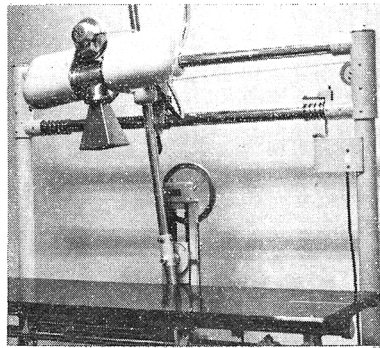
島は殆んど血族団体のようなものだ。おとしよりにちに憩いのホームをつくってあげることも必要だが、温かい味噌汁の冷えないうちに届けられる離れ座敷なり、隠居屋をつくってはどうか。私は提案したい。

公害のない島、そして空気の甘い、人情の美しいこの島を、安住の地と定められた多くの老人たちに、幸多かれかしこと祈ってやまない。

医療施設の充実を図る

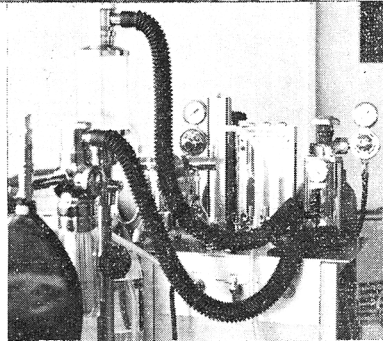
この程利尻町国保病院に「断層レントゲン装置」と「開閉循環麻酔器」が入り話題を呼んでいます。

断層レントゲン装置は稚内保健所の幹旋により入った島津製作所の程国保病院に入った島津断層X線装置



製のもので今後ガンの早期発見に一役かうことでしよう。

また開閉循環麻酔器は五十嵐式全身麻酔器で安全性に富み自発呼吸管理が出来るなど、あらゆる利点をもっておりこの二台の医療器機の導入により離島医療も大きく改善されることでしょう。



開閉循環麻酔器

世帯更生資金

を借りるには

収入が少ない（低所得）ため、くらしが豊かでない世帯の場合は社会福祉協議会で世帯更生資金の貸付けがうけられます。

この世帯更生資金には、自分で仕事を始める場合の生業費、就職する場合の支度費、仕事を始めた就職するために必要な知識や技術を身につける場合の技能習得費、住宅を補修したり、増築、改築する場合の住宅資金、高等学校

などに就学する場合の修学資金、

消防ポンプ自動車入る！

本町消防5ヶ年計画に基づき消防施設の強化を図るため、去る10月28日に入ったものです。

これは森田式消防ポンプ自動車 115 馬力1970年式トヨタFJ55型です。



この度購入された 森田式消防ポンプ自動車

病気がかかった場合の療養資金などがありません。そしていくらの金が借りられるか（限度額）また返済方法などは資金の種類によってちがいますが、仕事を始めるための生業費は二十万円まで（特別の場合四十万円まで）借りることができるようになっています。なお、利子ですが、修学資金は無利子、その他の資金は年、三パーセントです。この資金を借りるには、もよりの民生委員か、社会福祉協議会（民生課社会係）、仙法志支所社会係）に備えつけの申込用紙がありますので、必要なことがらを書きこんで、民生委員を通じて、社会福祉協議会に提出して下さい。

